

講義名	研究演習
講義コード	45052
担当教員	羽藤 雅彦
開講期・曜日・時限	通年 木曜日 5時限
備考	

<b>ゼミ</b>
羽藤雅彦ゼミナール (マーケティング論・消費者行動論)
<b>学部</b>
商学部
<b>学科</b>
マーケティング学科
<b>演習名</b>
研究演習

<b>概要説明</b>
研究演習IIの前半は書籍の輪読を通じて消費者行動論に関する基礎・発展的な知識や分析枠組みを身につけてもらいます。後半は社会連携に参加してもらいます。

<b>学位</b>
博士 (商学)

<b>教員よりの要望</b>
ゼミはグループ単位での活動が基本です (グループワークやディスカッションなど)。他のゼミ生に迷惑をかけないように、ゼミには積極的に参加してください。また、積極的に参加することによって、マーケティング論や消費者行動論についての理解も深めることができます。基本的なことですが、遅刻や無断欠席はしないようにしてください。

<b>教員英字氏名</b>
Masahiko Hato
<b>研究室</b>
研究棟 219研究室
<b>最終学歴</b>
関西大学大学院商学研究科 博士課程後期課程
<b>主な研究活動・社会活動・研究業績</b>
教員プロフィールを参照してください。 <a href="http://www.umds.ac.jp/profile/pages/hatou.html">http://www.umds.ac.jp/profile/pages/hatou.html</a> 学生発表資料については以下を参照してください。 <a href="https://www.slideshare.net/Hato_RyukaSem">https://www.slideshare.net/Hato_RyukaSem</a>
<b>主な卒業論文のタイトル</b>
「USJはなぜV字回復できたのか：経験価値マーケティングを用いた考察」 「アイコスのヒット要因についての研究」
<b>趣味・特技</b>
ガジェット (iPhoneやiPad、電子書籍専用端末など) やランニング、アニメ、漫画、映画などいろんなことに興味があります。
<b>所属</b>
商学部
<b>所属学会</b>
日本商業学会、日本消費者行動研究学会、日本広告学会
<b>専門分野</b>
ブランド・コミュニティ (特定のブランドを好きな人の集団) やクチコミ、SNSについて研究しています。
<b>選考方法</b>
成績および自己紹介書類を元に判断します。必要があれば面接も行います。
<b>担当科目</b>
消費者行動論、マーケティング・サイエンス、店舗デザイン論、研究演習、研究演習、卒業研究、流通概論、流通科学入門
<b>備考</b>
わからないことがあれば、どんな些細な事でも大丈夫なので、いつでも研究室にきてください。
<b>評価方法</b>
普段の授業参加度、および提出課題にもついて評価します。通年での評価です。基本的に欠席は認めません。欠席-10点 遅刻-5点